

別記様式

		担当課	健康福祉部介護保険課	
会 議 の 名 称		令和 6 年度第 3 回鴻巣市介護保険運営協議会		
開 催 日		令和 7 年 3 月 2 6 日（水）		
開 催 時 間		午後 1 時 3 0 分開会 ・ 午後 2 時 3 3 分閉会		
開 催 場 所		鴻巣市役所 大会議室		
議長(委員長・会長)氏名		会長 松浦 一之		
出席者(委員)氏名 (出席者数)		松浦 一之、國分 武洋、山崎 智子、上谷 早苗、 山口 香吉、服部 達也、西崎 良枝、仁科 哲雄、 松村 浩基、五十嵐 悦子 （10名）		
欠席者(委員)氏名 (欠席者数)		小川 はるみ、宇治川 昌子 （2名）		
事務局職員職氏名		健康福祉部長 木村 勝美 健康福祉部副部長 服部 和代 介護保険課長 宮澤 多喜也 介護保険課副課長 千葉 昌子 介護保険課主幹 鈴木 紀子 介護保険課主査 鈴木 優子 介護保険課主任 高橋 千春 介護保険課主任 佐藤 初美 福祉課長 鈴木 恵子 福祉課副参事 長島 正和 福祉課主査 山中 百江		
傍 聴 の 可 否 (傍聴者数)		可（0名）		
会 議 の 内 容	(議題)			
	(1) 令和 7 年度介護保険特別会計予算について			
	(2) 令和 7 年度鴻巣地域包括支援センターの運営について			
	(3) 事業所の指定・更新等について			
	(4) 地域密着型サービス事業所等の運営指導について			
	(5) その他			

	(決定事項など) (1) 事務局より、資料 1－1～1－2 を用いて説明。 委員から、国が推進しているケアプランデータ連携システム導入について、導入促進についての今後の方向性や現時点での市での考え等について質問。 事務局より、予算について現時点では検討していないが、1 年間無料で利用できるキャンペーンを国が推奨していることから、市内事業所においても積極的に取り入れていただきたい旨を回答。 (2) 事務局より、資料 2－1～2－3 を用いて説明。 委員より、資料 2－2 の権利擁護相談（成年後見人制度）について、彩香らんの件数が突出していることについて質問。 事務局より、計画件数は延べ人数ではなく延べ件数（人数×支援回数）であるため、一人の対象者に対し複数回支援することが予想されることから計画値が大きくなっていること、令和 6 年度の実績値については令和 7 年度の運営協議会で報告することを回答。 (3) 事務局より、資料 3 を用いて説明。 質疑応答なし。 (4) 事務局より、資料 4 を用いて説明。 質疑応答なし。 (5) ①福祉課より、令和 7 年度より重層的支援体制整備事業の本格実施についての連絡 ②介護保険課より、鴻巣市高齢者福祉センター白雲荘の臨時休館について、鴻巣市ひとり歩き高齢者みまもりグッズ等配布事業（どこシル伝言板）について及び、鴻巣市地域包括支援センターの職員に係る基準及び当該職員の員数等を定める条例の公布及び施行について報告 委員より、どこシル伝言板について、相談先や利用対象者について質問。 事務局より、相談先は、ケアマネージャーに限らないこと、要介護認定の有無にかかわらず利用者登録が可能であることを回答。 ③事務局より、令和 7 年度の会議予定について連絡
配布資料	次第 【資料 1－1】 令和 7 年度 介護保険特別会計 歳入予算の概要 【資料 1－2】 令和 7 年度 介護保険特別会計 歳出予算の概要 【資料 2－1】 令和 7 年度 鴻巣地域包括支援センターの運営について 【資料 2－2】 令和 7 年度 鴻巣地域包括支援センター事業計画 【資料 2－3】 令和 7 年度 鴻巣地域包括支援センター収支予算書 【資料 3】 地域密着型サービス指定状況一覧 【資料 4】 地域密着型サービス事業所等運営指導一覧 鴻巣市ひとり歩き高齢者みまもりグッズ等配布事業 どこシル伝言板